

2019 年度 出向報告書

公益社団法人日本青年会議所
北陸信越地区新潟ブロック協議会
新潟アカデミー委員会 副委員長
星野 健太

1. 事業内容

- (1) J C プログラムを活用した事業の実施
- (2) ブロックアカデミー事業と連携したカリキュラムの実施
- (3) ブロック大会の開催
- (4) 地域に則した社会保障制度と地域のあり方を考える事業

2. 所感

例年に続き新潟ブロック協議会の出向をさせていただきました。2019年度の新潟アカデミー委員会では、J C プログラム、アカデミー事業、ブロック大会、社会保障事業を展開してまいりました。

私の担当事業といたしましてはアカデミー事業として、チームビルディングを行いました。

エアソフトガンとB B 弾を使用し、サバイバルゲームをしながら課題発見力、課題解決力を養い、様々な課題に挑戦できる人材を創出することを目的とし開催いたしました。

議案書の段階で周囲から猛反対をされ、厳しい状況ではありましたが星野組の皆様のご協力もあり議案を通すことができ、自信につながり事業を実施することができました。

当日の事業では天候に恵まれず途中で中止となりましたが、参加いただいた皆様にお喜びの声をいただけたことが何よりも嬉しく思いました。

報告では史上稀にみる多額の赤字でありましたが、こういった爪痕を残していくことがブロック協議会には必要だと感じます。

新しいことに挑戦することは非常に大変ではありますが、失敗を恐れず勇気をもって行動することの大切さを学ぶことができました。

最後に、快く送り出していただきました上村理事長や各委員長、共に出向していただきましたメンバーに感謝を申し上げまして、私からの出向報告とさせていただきます。ありがとうございました。